

令和元年度(平成31年度)地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	木祖村開村130周年記念事業(木祖村歴史写真展)
事業主体 (連絡先)	木祖村 教育委員会 (0264-36-3348)
事業区分	(3)教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	819,866円(うち支援金:607,000円)

事業内容

木祖村130年の歴史を振り返る木祖村歴史写真展を文化祭に合わせて開催し、文化・芸術への意識向上を図ると共に木祖村の歴史を振り返る場を提供する。

1. 実施日: 令和元年10月26日、27日
2. 場所: 木祖村内5か所(藪原会場・他)



【菅公民館の展示風景】

【目標・ねらい】

- ① 展示写真140点の確保
- ② 展示会来場者数1760名達成
- ③ 展示会以外の開催実施
- ④ 村の歴史を知ってもらう

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 村民の皆さんや各団体、行政の協力を得て140点の写真を集める事ができた。
- ② 5会場全体で1742名(昨年1600名)で99%の達成率
- ③ 展示会終了後も場所を変えて展示したので、当日見学できなかった方にも知っていただくことができた。
11月17日、12月24~27日、1月15日~2月1日
- ④ 子供から大人まで多くの村民の皆さんに村の歴史を写真を通して知ってもらうことができた。多くの方から懐かしい写真を見ることができて良かったとの感想をいただきました。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

○展示会終了後場所を変えて3回に渡り展示を実施してきました。より多くの村民の皆さんに木祖村の歴史を写真を通して知っていただくことができました。郷土に寄せる想いが強くなってくれたものと確信しています。今後も引き続き時期を見ながら展示会を開催していきます。11月17日には村歌の発表イベントに木曽川下流域から参加した大勢の来賓の方に村の歴史を知っていただく事ができました。木祖村を知っていただく良い機会として今後も村外からの来村者が集まる機会を捉えて展示会を開催していきます。

※自己評価【 B 】

【理由】
・目標とした項目はほぼ達成できたものと判断しました。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある